

助産雑誌 Back Number

★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2017年11月号以降の雑誌は、医学書院受注センター(TEL: 03-3817-5666)にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL: 03-5947-4781 FAX: 03-3923-4539



2019年10月号

特集

「助産師の自律」と「女性中心のケア」を実現するために

日本の助産師の技術はたいへん優れていますが、専門性を女性や家族に最大限に提供できていない印象は否めません。特集では、カレン・ギリランド氏来日時の講演内容を紹介し、女性を中心とした助産システムを実現する工夫を探っていききたいと思います。

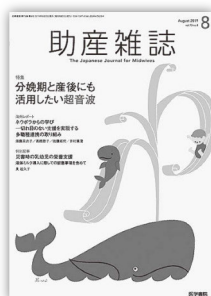


2019年9月号

特集

みんなが参加したくなる 両親学級&母親学級のヒケツ

本特集では、両親・母親学級の「質」を高めるための疑問に答える記事を集めました。両親・母親学級の違いを明らかにすると共に、多くの学級を担当されている講師からのアドバイスや、満足度の高い学級を実践している医療機関の取り組みをまとめています。



2019年8月号

特集

分娩期と産後にも 活用したい超音波

本特集では、主に「分娩中」と「産後」の超音波の役立て方に注目し、超音波装置の使い方のポイントから、特徴的な画像の解説、骨盤底筋の評価方法などをまとめました。助産師が臨床現場で、今以上に超音波を活用できるヒントを紹介します。

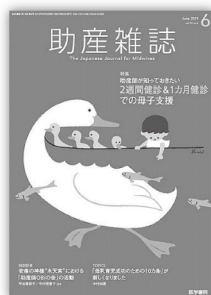


2019年7月号

特集

最新！ マイナートラブルへの アプローチ

マイナートラブルでお悩みの妊婦さんへ、寄り添えるケアを提供するために、本特集ではマイナートラブルの概要やチェックリスト、つわりや冷えの最新の対策法を解説します。さらに医療機関のマイナートラブル外来についても紹介します。



2019年6月号

特集

助産師が知っておきたい
2週間健診&1カ月健診での母子支援
新生児の1カ月健診で医師が行う、問診・診察、予防接種、股関節のチェック、母親の不安への寄り添い方について、その内容とポイントをまとめました。また、2週間健診での留意点や、退院後にお母さんから多く聞かれる質問についても解説します。



2019年5月号

特集

子どもを取り巻く現状に
即した性教育とは
昨今、携帯電話やSNSの普及といった背景から、若者を取り巻く環境は劇的に変わっています。2018年1月に改訂された「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」と、そこで掲げている「包括的性教育」を取り上げ、子どもと若者への性教育の実践を紹介します。

2019年 特集

- 4月号 数十年先まで見据えた周産期のケア 尿失禁や骨盤臓器脱から女性を守る
- 3月号 お悩み解決！ 指導者のための実習指導方法
- 2月号 最新！ 妊婦への栄養指導
- 1月号 分娩を遷延させないために助産師ができること

2018年 特集

- 12月号 習慣化されたケアをエビデンスから検証する
- 11月号 乳腺炎の重症化予防 診療報酬点数化の意義と、助産師による乳房ケア
- 10月号 病棟助産師よ、地域へ出よう！ 妊娠中から産後まで、継続して母子を支える